

資料4-3 ワーキンググループ議事録・アンケート

第4回ワーキンググループ議事録

日時 2013年7月18日(木) 19:00~21:30 展示室

参加者 坂下恵子、都築徳紀、林剣士郎、広中省子、靱山勝人、森下愛子、山田美代子、
(順不同) 青山恵、伊東江利子、岩瀬信廣、浦川正、大島令子、加藤裕美、黒柳栄、近藤均
〔世話人会〕生田創、梅村智子、加藤良行、佐藤雄亮、島田善規、山崎沙知 21名

メンバー8: 司会をつとめます。資料の通し番号(ページ)をふる。

メンバー8: P.2-1(資料1)名簿に氏名誤り等ないか。→なし。

P.2-2(当日配布資料)名簿は自己紹介カードの記載をもとに作成するので提出を。

メンバー31: 図解入りの人もいた。データにしづらい部分もあるので、ファイルに綴じて閲覧できるようにしては?→OK。→では未提出の人は文化の家事務室へ提出を。

メンバー8: P.3(資料2)以降をメンバー20さんからどうぞ。

メンバー20: P.3(資料2)の説明。・・・今回のワーキンググループ(以下WG)で、今までのワークショップ(以下WS)やアイデンカフェ(以下アイデン)、WGで出た問題・課題を整理しようと思う。

P.4(資料3)の説明。

メンバー15: 前回欠席の人もいる。WG事務局ができた経緯を説明しては。

メンバー20: P.16~17(資料4)。WG事務局設立の経緯説明。P.2名簿の「事」がWG事務局メンバー。P.17、WGでの話を報告書にまとめたいという提案。

マスタープラン(以下MP)に記載されている「住民参画交流会議」(以下「住民～」)とWGはイコールではないと考えている。フレンズ、ながくてアートフェスティバル(以下NAF)、市民など個々に活動している人が集まったもの。

メンバー14: P.17 WG事務局からの提案について。自分はこれが「住民～」だと思って参加している。たくさんの活動している人がもう集まっている。ここで意見を出せばいいのでは。もうスタートしたらどうか。

メンバー15: 各団体参加しているが、スタートするならば各団体の長・代表が出席するべきでは?水野さんは何故いないのかと思う。

メンバー14: 団体の長を参加者とするなら、テーマごと・舞台とかイベントとか分野ごとに必要な団体の話し合いに分けては。項目決めてここに必要な団体はどこそことか。

メンバー34: WGが「住民～」ではないと思って参加している。所属団体の代表として来ているわけではない。何も背負ってない個人として参加している。「住民～」がないことを、このWGのテーマとして取り上げる。あらためて「住民～」としていずれ設立するのは良いが、今はまだWG=「住民～」ではない。

メンバー7: フレンズも運営委員や企画委員に参画している。参画の場が今までなかったのではなく、住民代表も入ってやられている。今回はWGにフレンズの役員の中から選ばれて参加している。市民の中で1番文化の家を利用し足繁く通っている自分から見、

問題課題を特に感じていない。企画委員会と運営委員会と「住民～」の調整はどうか、屋上屋になるのでは。話がぶつかった時調整はどうか。住民の意向が反映されていなかった訳ではなく、運営委員や企画委員で市民参画の機会は果たされていたからこそ立ち上げる必要が無かったのではないかな。また、委員とWGのどちらにも参加している人は二重に出て、どういう立場になるのかな。

メンバー12：WGは無報酬の市民が参加している自由な会議。市民優先予約や大規模改修に関する話題もあり、みなさんどんな意見が出るのか聞きに来ているという面もある。「住民～」はWGが終わってからでいいのかなと思う。

メンバー27：企画委員会や運営委員会の中で住民の意見が出されていたこともあり、MPに記載されている「住民～」に手を付けずに来てしまった。どういう形で実現するのか？整合性をどうするか。かぶる部分があって、WGを「住民～」にあてはめてしまうのも乱暴な話。

メンバー15：みんな言葉の認識が違う。既に市民参画がなされているなかで、さらにこのWGができたということは、以前館長が言っていた、まだまだだから始まったのではないかな。言葉の解釈が違うままでは、かみ合わない。共通認識を一致させていかないと。

メンバー20：いきなり意見が分かれている。提案として、今年度報告書をまとめる中に運営のことも入れる、その中に「住民～」をどうするかも入れるということまでは了解いただけるか→OK。→WGに集まった思いもそれぞれ違うことだし、「住民～」という手続きは取っていない。自分としては、仕切りのおすべきだと思う。今まで無かったのは課題だと思う。今後のWGになるが、あらためて作るかどうか？作るなら既にある運営委員会や企画委員会との重複などについても整理し、再度議題とするという提案ではどうか。

メンバー14：この提案をした事務局と言うのは、どこの事務局か。文化の家か、WGの事務局か。「住民～」というのはどういう位置づけなのか。違いが分からない。

メンバー12：私は文化の家運営委員会の委員であるが、税金で運営されている運営委員会の委員として、審議結果に対して責任を持って審議に臨んでいる。WGはボランティアによって構成されている会議であり、現状ではその性格が異なっているのではないかなと思う。WGで「住民～」が必要だと言え、そのようになっていけばいい。

メンバー14：スタートとして「住民～」にしてしまうと行ったが、話し合った結果、今後やってみてWGが「住民～」になればいいということか。

メンバー12：運営委員会は行政システムに組み込まれた組織で、文化の家の基本的な方針を審議する委員会である。委員は教育委員会（7月からは市長）から委嘱された者がなっている。そして一回の会議ごとに各委員には報酬が支払われている。議題によっては採決をとるような内容もある。「住民～」はそのあたりがまだわからない。

メンバー20：MP読んでも「住民～」のイメージだけで内容は明記されていない。やりながらということで、最初にこういうものだとは言わなかったのではないかな。このWGとは別にして、もう一度仕切りのおした方がいいのでは。

メンバー29：「住民～」はMP改定時に追記したもの。もう少し市民の声を聞くという意見が出て、入れた。文化の家としては曇りなく文化の提供をしてきた。でも、その中でも市民優先予約や大規模改修など異論は出る。決まった制度でなく、ダイレクトに市民の声を聞きたくてWG、WSを作った。WGが今後発展して「市民～」になっていくかもし

れない。

メンバー14：少し先走ったようですね。

メンバー15：仕切り直しと言うより、「市民～」をめざして行きましょうよということ。

メンバー34：事務局と言う名称は「文化の家事務局」か「WG事務局」か、混乱する。

メンバー8：アイデンもWGも色々参加して、勉強かたがた参加している。何だろうと聞かれると、世話人？仲人？ 名称は今日のおわりまでに。

メンバー20：P.5～（資料4付「夢カード」、「第3回WG議事録」、資料4）は飛ばして、P.18、P.19（資料5、資料5付「自治体文化政策の変遷と課題と組織的な位置づけ」（当日配布資料））へ。

メンバー8：メンバー27さんどうぞ。

メンバー27：P.19の説明。文化行政と言う概念が無かった時代に文化行政を教育部門で扱っていたことに対して梅棹さんが異を唱え考え始めたのがきっかけで変わった。貸館だけやっていたはダメ。自由なことができるのはどっちの組織がいいのか。文化の家も教育文化部からくらし文化部に変わったことで、よりダイナミックに文化連携できるのではないか。役所の中ではどういう話がされているのか。

メンバー2：市長部局になって、ひとつの課だけではなく、連携して取り組めるように機構改革した。職員の意識がより問われる。

メンバー8：P.20（資料6）資料リストについてメンバー20さんどうぞ。

メンバー20：P.20.今までのWGで、こんなことが知りたい、こんな資料が欲しいという話が出たので、どんな資料が必要かの案を出した。きちんと話し合うにはどのような資料が必要か。資料に基づいて話し合いたい。P.24のアンケートにも記載を。資料集を作っていきたい。

メンバー31：すぐに用意できる資料として、P.20 資料番号4のパンフレット類（資料8）を本日配布する。MPは前回配布した。もらっていない人はお配りするので申し出てください。

年報は複数年分あり分厚いので要望があればその都度出します。

メンバー29：資料番号3の他市マスタープランについて。武豊町や豊川市MPは各概要版がある。どちらも長久手のMPを参考にしている。春日井は文化条例が定められている。文化の家に視察に来る団体はMPを参考にしくて話を聞きにくことが多い。長野の飯山市とか。

メンバー20：全国のさきがけ的、お手本的存在。

メンバー17：岡崎はMPあるのか？

メンバー29：ないが、市をあげてJAZZを推している。

メンバー17：MP無くても文化行政全般が充実している。

メンバー7：岡崎はシビックホールが民営化してから集客が落ちているはず。松坂屋の後に文化施設をとという話も消えた。ドクターJAZZ内田先生が長久手に引っ越してから文化レベルは以前より下がったように感じるが。長久手と比較できないと思う。市長が・・・

メンバー21：本題から逸れたので次へ。

メンバー8：他に必要な資料はないか。

メンバー20：長久手の文化活動の素晴らしさをどうやって量るか。文化は安ければ良いのか？ 数が多ければ良いのか？何をもって文化の充実・すばらしさを量り説明できるのか。

何を資料とするのが良いかを考えて欲しい。

メンバー8：P. 21（資料7）アイデンの説明を。

メンバー34：アイデンの中で出て実際に動いている企画の説明。8/17のながくて納涼花火大会で文化の家に人が集まるので、屋上駐車場での花火観覧だけでなく、文化の家の中に来てもらおうと言う企画。ガレリアコンサートなど。飲食の提供も、進行中の話しだが。時間が無かったのでちんまりしているが、雨天でも開催する。

メンバー16：アイデンに出たが、突然最後に、花火 de ナイトはいきなり決まった感がある。来年の企画を話し合う場だと思っていたのに、議論もせずに決めた行事をアイデンでの決定事項のように発表するのか。アイデンでは賛同しかねて退席した。決まったかのように、このWGの場に出すべきではない。

メンバー34：それは違う。来年の企画には限らないと文化の家にもアイデンメンバーにも確認済み。

メンバー16：議論を尽くさないで、さも皆で決めたかのようにしてしまって、このWGに資料として出す。それを怒っている。

メンバー15：それは事実でない。

メンバー34：議論するまでもなく「やる」ことになった。

メンバー16：議論するべきだというのに・・・無視されたから退席した。

メンバー34：退席前に決定していた。

メンバー16：失礼なことを言う。

メンバー20：ドクターストップ。大事なルールを提案したい。意見は存分に言うべきだが、相手を攻撃する発言は差し控えよう。大人の良識、理性を持って。今回アイデンの資料を請求したのはWG事務局の側です。多くの情報を知ったうえで話し合いたい。決定事項と言うより共有化のために、途中の進捗状況を聞いた。これからもWGに出してもらいたい。そのような運営で良いですか？

メンバー16：話を進めましょう。

メンバー20：先にアンケートの話しを。P. 23 アンケートに思いを書いてください。

①発言できなかった人、時間がなく話せなかったことを書いてもらい、同等に扱う。テーマ自体扱わなかったものでも書いてほしい。②発言されたことも、あらためて書いていただいて、自分の言いたかったことを確認してもらう。③普通のアンケートのように感想。大きな理由は、議事録の作り方をどうするか。テープおこしはしない。進め方は、メモとアンケートをもとに議事録案を作り、案をメンバーに送るので、自分の発言を修正してもらう。欠席者もアンケートに書いて出せば同等に議事録に載せます。

相談だが、議事録は、責任を持って発言して、話合って結論を出したのだと説明していくためにも公開していきたい。作成途中は自分の発言を確認できるようにしますが、公開にあたってはお名前は消す。よろしいでしょうか。

作業の簡略化のために、アンケートはできればデータで打ってメール送信してもらいたい。期日はWG後2～3日中に。

：送り先は？

メンバー34：前に議事録を取っていただいた学生さんは？

メンバー31：学生さんは、参加者。協力をお願いした。

メンバー 12：「住民～」、WG、WS とあるが、今日の資料の説明の中でも少し違う。今までの説明とも違うところがある。今日のアイデンカフェの話しも、はっきりしないところがあるから出たのでは。楽しく話すためにも、もう一度きっちりしてほしい。

メンバー 20：ニュアンスが違う資料がでた。今まで文化の家さんが使った言葉も変わってきている。

メンバー 12：私は、文化の家の運営の大事な問題が話し合われると思って出てきているが、そのような WG になるのか。

メンバー 20：資料 2 の考え方だ。ニュアンスの違う資料が出たことはお詫びする。

メンバー 14：こちらは文化の家の使った途中の資料で、事務局で話合って新しい資料になったということですね。

メンバー 12：今日話しあったことでいいのですね。

メンバー 20：そういうことです。

？：館長からガレリアコンサートで具体的にやってほしいこととか・・・

メンバー 16：私もその場にいたが、・・・決まってしまって・・・

メンバー 8：アイデンカフェでさらに話合って、また経過を報告していただきたい。

メンバー 29：大島さんの件については、資料 9 は目標の話しとか文言が出過ぎているところがあるので、事務局持ち帰り整理させていただきたい。

メンバー 12：今日の資料を全部読んだ。議会ではいろいろ出ているが、文化行政には指定管理は向かないと思う。税金で設置された施設が一管理者に委ねられるため私物化される恐れや、また医療、教育、文化など、本来は行政が直接公的責任を負わなければならない施設まで経費削減を理由に指定管理者制度による運営は問題があると思う。文化の家の維持運営には多額の税金が投入されているが、この本日の資料で拝見した市議会会議録によると、あまり文化活動に参加していないと思われる議員さんが発言しているように見える。しかし、議会での発言・議論は重いので、WG としても市民の力で頑張って大規模改修のことなど学びあい良い方向に向かっていければと思う。

メンバー 20：今日時間が無くなって、説明を飛ばした資料を、メンバー 12 さんに補足してもらった。

メンバー 31：「マスタープランを知る会」について。日程について。9/19、9/5 を希望する。

メンバー 20：P. 7～（資料 4）は説明だけさせていただきたい。

資料説明と事務局からの提案

議論は次回に。

メンバー 8：事務局の名前は？

メンバー 21：「世話人会」でどうか

メンバー 21：市民まつりの情報も提供させていただき、連携していきたい。

メンバー 8：次回 8/15（木）

メンバー 31：後になりましたが、人事異動の報告を。